


















令和 5 年度国際理解ワークショップ 進行シート

令和 5 年 8 月 4 日作成

大学名： 新潟大学

タイトル： 世界の水問題と私たちの未来

1. 本ワークショップに関連する SDGs の目標に○印をつけてください。

○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標
	 ①貧困をなくそう		 ⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに		 ⑬気候変動に 具体的な対策を
	 ②飢餓をゼロに		 ⑧働きがいも 経済成長も		 ⑭海の豊かさを 守ろう
	 ③すべての人に健康と 福祉を		 ⑨産業と技術革新の 基盤をつくろう		 ⑮陸の豊かさも 守ろう
	 ④質の高い教育を みんなに		 ⑩人や国の不平等 をなくそう		 ⑯平和と公正を すべての人に
	 ⑤ジェンダー平等を 実現しよう		 ⑪住み続けられる まちづくりを		 ⑰パートナーシップ で目標を達成しよう
<input type="radio"/>	 ⑥安全な水とトイレを世 界中に		 ⑫つくる責任 つかう責任		

2 : 本ワークショップの要旨

水資源の有限性や偏在性について言及する。グループワークでは「水がなかったらどのような問題が起こり得るか」「バーチャルウォーターの輸入量」という内容を扱い、授業の随所に組み込む。また、水道のない地域の人が運ぶ水の量が 20L であるため、ワークショップ内で実際に 20L の水を持ってもらい、その重量や大変さを体験させる。(156 文字)

3 : 本ワークショップの目的(目標、実現したいこと)

- ・ 清潔な水のありがたみを知ること
- ・ 水資源の有限性というものを知ること。
- ・ 水そのものだけでなく、私たちが目にする食材においても実質的に水を消費しているという事を知ること。

4：本トピックをとりあげる理由

・清潔な水のありがたみを知ること

私たちの生活の中で、水道を撚れば清潔な水を飲むことができ、毎日お風呂に入ることができる。日本人は1日平均200L強の水を使うが淡水として使用可能な水は地球上のほんのわずかであり、災害や緊急事態には水を使うことができない。また、私たちはそういった経験をするのはなかなかなく、実際に水道がない地域のことを想像しにくい。世界の状況と日本の状況を比べ、自分の知る世界の解像度を上げるための助けになると考えている。

・水資源の有限性というものを知ること

近年、地球温暖化などを筆頭とした気候問題や、人口増加などにより慢性的な、水の減少や水不足が発生している。教科書や参考書などで、湖の面積が縮小しているという比較写真や、水を入れたポリバケツを頭に乘せている画像を見たことがある人も多いのではないか。このように、日本では無限に出てくるように感じられる水も、一步海外に出ればその貴重性を再確認することもある。水はあくまでも有限な資源であり、減少が進んでいる今、水の有効活用が求められるという事を知ってもらう。

・水そのものだけでなく、私たちが目にする食材においても実質的に水を消費しているという事を知ること

『バーチャルウォーター』という概念上の水の存在を知ってもらい、日常生活での消費量を数字で示し、飲料として実際に消費している以外にもたくさんの水を消費していることを感じてもらう。

5：活動過程 (使用時間： 90分 or 45分 参加人数：)

過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・ 説明・動きなど	ねらい	使用する 教材・備品	予想される反応、 その他注意事項
--------------	------	--------------------	-----	---------------	---------------------

<p>導入：起 (____分)</p>	<p>テーマ紹介：世界の水問題と私たちの未来</p>	<p>身近な水というものの問題点や世界の現状に注目するように促す(SDGsの紹介も)</p>	<p>SDGsでも取り上げられているように水による問題が起きていることを知るきっかけづくり</p>	<p>スライド</p>	<p>海外につながりがある児童がいる場合には考慮する(全体を通じて)</p>
	<p>グループワーク</p>	<p>水のイメージ、水に関する問題について考えてもらう</p>	<p>前提知識のない状態で、日本人にとっての水のイメージ、水に関する問題について考えを出してもらう</p>	<p>紙 ペン</p>	<p>最後に変化を問うため、できるだけ多くの考えを出してもらう</p>
	<p>アイスブレイク：クイズ形式で身近な水についての問題や世界の水によって起こる課題や格差の存在を知る</p>	<p>「私たち日本人が一日に使う水の量は？」 「水道水を安全に飲める国の数は？」などのクイズを四択形式で出題</p>	<p>水による日本と世界の現状を知ってもらい、世界の格差について気づいてもらう</p>	<p>スライド</p>	<p>クイズの答え+αで現状や課題を伝える</p>
	<p>実際に海外の子どもたちが運んでいる水の量を体験し</p>	<p>クイズの流れから、世界の水格差(水の手入れにくさ)を</p>	<p>動いてもらいながら、世界の水格差の現状を体</p>	<p>スライド</p>	

	てもらう	知ってもらい、 実際に20Lの水 を運んでもら う	感してもら う		
--	------	------------------------------------	------------	--	--

<p>展開：承 （__分）</p>	<p>グループワーク</p> <p>水不足に陥っている国や地域の現状やその原因</p>	<p>「清潔な水が手に入らないとどうなるか」というテーマのもと、班に分かれて自由に意見を出してもらおう。</p> <p>水不足の原因を「人口増加」「気候変動」に分けて説明し、「水紛争」の現状についても取り上げる。</p>	<p>水が手に入らないことを仮定することで、そこから発生する問題や不便さ、水不足に陥っている地域の現状などについてイメージしてもらおう。</p> <p>水不足の原因や「水紛争」の原因などについて知識を身につけてもらおう。</p>	<p>紙 ペン</p> <p>スライド</p>	
-----------------------	---	--	--	-----------------------------	--

<p>発 展 : 転 (____分)</p>	<p>水問題の知識を前提として、現在起きている問題について詳しく学習を行う。</p>	<p>バーチャルウォーターでのシミュレーションを行う。</p> <p>こちらで食品を設定し、使用水量を予測してもらう。</p> <p>水資源の量と、現在自分たちが使用している水の量を認識し、その乖離を確認する。</p>		<p>大型スクリーン 紙 ペン</p>	<p>食材によって値が大きく変わること に疑問を持ってもらう。</p> <p>含まれる水の量の多さに驚く。</p>
-----------------------------	--	---	--	-----------------------------	---

まとめ : 結 (___分)	今日学習した ことのまとめ グループワー ク	これからの生 活で考えたい ことや改善で きることに ついて話し合 う。	私たちの周 りでどのよ うに水が消 費されてい るのか、水に 対する感覚 がどのくら い異なって いるかとい うことを理 解する	大型スクリー ン スライド	
--------------------	-------------------------------------	---	--	---------------------	--

6 : 会場のセッティング (対面の場合のみ)

- ・事前に5~6人のグループを作ってもらえるとスムーズに進行できる
- ・水を実際に運んでもらう際は、廊下を使用する

7 : 使用する教材

紙と筆記用具

8 : 参考にした資料

- ・ウォーターエイドジャパン(2021). 年次報告書

https://www.wateraid.org/jp/sites/g/files/jkxoof266/files/2022-10/annualreport2021_all_06.pdf

- ・WaterAid(2018). 水の格差 2018年世界の水の状況

<https://www.wateraid.org/jp/sites/g/files/jkxoof266/files/2018-03/WA%20World%20Water%20Day2018JS.pdf>

- ・国土交通省. 水の格差 : 水資源問題の原因

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/mizukokudo_mizsei_tk2_000021.html

SDGsの目標とターゲット

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/sdgs/sdgs_target.html

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/sdgs/sdgs_target.html#goal

https://sdgs-support.or.jp/journal/goal_06/
<https://www.mlit.go.jp/common/001020285.pdf>
<https://www.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/>
https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/mizukokudo_mizsei_tk2_000014.html
<https://www.mlit.go.jp/common/001257609.pdf>
<https://www.worldvision.jp>
<https://www.wateraid.org/jp/>
<https://www.mirai-kougaku.jp/eco/pages/170120.php>
<https://www.jica.go.jp/bangladesh/bangland/sdgs/sdg06.html>
<https://www.wateraid.org/jp/where-we-work/bangladesh>
https://www.unicef.or.jp/kodomo/teacher/pdf/sp/sp_46.pdf
https://www.un.org/development/desa/pd/sites/www.un.org.development.desa.pd/files/wpp2022_summary_of_results.pdf
https://tokyo.unfpa.org/sites/default/files/pub-pdf/shi_jie_ren_kou_bai_shu_2023_quan_ye_230712_wan_cheng_ban_.pdf
<https://media.suke-dachi.jp/glossary/general/surface-water/>
https://www.env.go.jp/water/virtual_water/
https://www.env.go.jp/water/virtual_water/kyouzai.html

9 : その他